

笠間市こども育成支援センター 講演会の開催について

第Ⅰ部 令和4年10月1日(土) 14時～15時40分 当事者と語る 対談
第Ⅱ部 令和5年3月5日(日) 14時～15時40分 支えるために 講演会

令和2年4月に開所した笠間市こども育成支援センターでは、「～ライフステージに応じた支援のために～地域で支える特別な支援が必要な子どもたち」と題した、2部構成の講演会を開催します。

第Ⅰ部 対談



漫画家
ちば
千葉 リョウコ先生



NPO法人LD. ディスレクシアセンター
うの あきら
宇野 彰先生

◆講演会概要◆

少子化が叫ばれる中、成長や発達に課題を抱える子どもに関する相談が、増加傾向にあります。こども育成支援センターでは、成長や発達に課題を抱える子どもたちを、地域で支えていくため、2部構成の講演会を開催します。

第Ⅰ部 対談「うちの子は 字が書けない ～発達性読み書き障害の子を育てて～」

日時:年10月1日(土) 受付13時30分～ 開演14時

1クラスに2～3人いると言われる発達性読み書き障害について、発達性読み書き障害の子を育てながら、漫画家としても活躍されている千葉リョウコ先生と、その分野の臨床や研究に関して日本の第一人者である宇野彰先生から、障害のある子を育てる大変さや楽しさなどの実体験やその障害との付き合い方などについてお話しいただきます。

会場:笠間公民館 大ホール(笠間市石井2068-1)

募集人員:先着500人

申込方法:笠間市のホームページから「こども育成支援センター」で検索または、二次元コード

※新型コロナウイルス感染状況により、中止または延期になることがあります。

《予告》第Ⅱ部 講演会「みんなで見つける成長の芽」

日時:令和5年3月5日(日) 受付13時30分～ 開演14時

発達障害のお子さんとその家族を支えていくために、私たちができること、すべきことについて、臨床心理学の第一人者である大六一志先生にお話しいただきます。



臨床発達心理士会茨城支部長
だいろくひとし
大六一志先生

この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 こども育成支援センター 担当:深沢

電話番号:0296-73-4721 ファックス番号:0296-73-4722 e-mail:kodomosien@city.kasama.lg.jp

第1部
対談

「うちの子は字が書けない」

～発達性読み書き障害の子を育てて～



漫画家
千葉リョウコさん



NPO法人 LD・
テイスレクシアセンター理事長
宇野彰さん

発達性読み書き障害の子どもを育てながら、漫画家としても活躍されている千葉リョウコ先生と発達性読み書き障害における臨床や研究に関して日本の第一人者である宇野彰先生との対談形式の講演会後日、YouTubeによる配信を行います



出版：ポブラ社

地域で支える特別な支援が必要な子どもたち
ライフステージに応じた支援のために

入場
無料

令和4年10月1日(土)
午後2時～午後3時40分(開場午後1時30分)

会場：笠間公民館 大ホール 募集人員：先着500名

申込方法：二次元コードまたは



会場参加
申込

「笠間市こども育成支援センター」で検索

主催：笠間市 共催：笠間市教育委員会

問合せ：こども育成支援センター

Tel: 0296-73-4721 E-mail: kodomosien@city.kasama.lg.jp

※コロナウイルスの感染状況により内容を変更することがあります



YouTube
配信申込

第II部
講演会

「みんなで見つける成長の芽」第2弾

講師 大六一志さん 日時 令和5年3月5日(日)



発達性読み書き障害ってなに？

発達障害の一種であり、知的な発達に遅れはないとしても、読んだり、書いたりする能力に困難を示す障害のこと。

主な読み書きの困難を示す例は

- ①通常の読み書きの練習をしても音読や書字の習得がむずかしい。
- ②音読ができたとしても読むスピードが遅い。
- ③漢字や仮名の形を思い出すことが難しいため、文字が書けない。またはよく間違える。
- ④文字を書くことはできるが、その文字の形を思い出すまでに時間がかかるため、文章を書くのに非常に時間がかかる。



発達性読み書き障害を知るワンポイント

- ①ひらがな、カタカナ、漢字だけでなく、英語だけの障害もあります。
- ②発達性読み書き障害は病気ではないので、治りません。しかし、トレーニングをすることで、読み書きの困難さは軽減できます。
- ③「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」により、「合理的配慮」としてその子の特性に合ったサポートを求めることができます。

